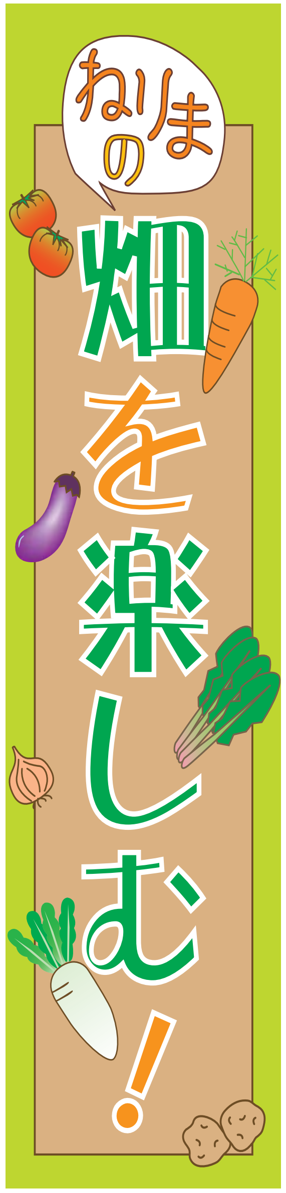
特集 ねりま 畑で育つ！畑を楽しむ



ねりまの畑を楽しむ！

知って楽しむ！

クイズで楽しむ！

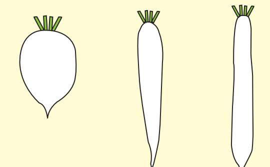
Q1　23区で農地面積が１番広い練馬区。都内では、何番？

ア．1番　　イ．3番　　ウ．5番

練馬区の農地は、年々減少していますが、313.50haの面積(平成14年度）があり、23区内の農地全体の37.6％を占めています。八王子市の521.04ha、町田市の463.02haに次いで3番です。　**正解はイ**

Q2　有名な練馬大根。どんな形をしてる？

ア.丸い　イ.先が細い　ウ.長い



練馬大根は、他の大根に比べて、収穫までに時間がかかり、葉が広がるので多く植えられず、長くて抜くにも一苦労しますが、たくあん漬けに適しています。　**正解はウ**

練馬大根の歴史

明治中期～昭和初期に大量生産され、たくあん漬けに使われてきた練馬大根。干ばつや病気などで打撃を受け、また、食生活の変化や農地の減少などで、昭和30年頃から栽培が衰退していきました。現在、練馬区の支援を受け、練馬大根のたくあん漬けが再び販売されるようになりました。

Q3　最近、良さが注目されている「地域で生産した農産物を地域で消費すること」をあらわす言葉は何？

ア．地産地消　イ．多産多消　ウ．自産自消

キャベツの市場出荷中心だった練馬区の農業ですが、最近、生産者と消費者が直接交流でき、流通のコスト面からも効率がいいと推奨されて、いろいろな野菜を作る農家が増えてきています。　**正解はア**

見て学んで楽しむ！

郷土資料室

たくあんづくりに使われた大樽や、農家で使われた民具などが展示されています。江戸時代～昭和戦前期の古文書や地図などの資料が閲覧できるほか、学芸員が郷土について学ぶ相談にも応じてくれます。

▶農業関連の資料も発行

練馬大根についての展示▼

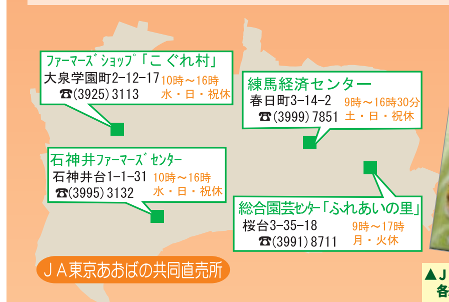
所在地:練馬区石神井台1-16-31(石神井図書館地階)☎ 3996−0563
開館時間：午前9時～午後5時
休館日:月曜日(祝日のときは翌日)、第4金曜日、年末年始、館内整理期間
※現在、特別展「鉄道の開通と沿線の風景」を開催中（～5/10まで）

食べて楽しむ！

エコファーマーをはじめ、練馬区の農家が育てた、新鮮で安全な野菜、果物、花などの農産物を、楽しんでくださいね。

農産物直売所

区内４ヶ所の共同直売所、108ヶ所の直売所で購入できます。詳しくは「農産物直売所マップ」をご覧下さい。



ﾌｧｰﾏｰｽﾞｼｮｯﾌﾟ「こぐれ村」
大泉学園町2−12−17　10時～16時
☎(3925) 3113　水・日・祝休

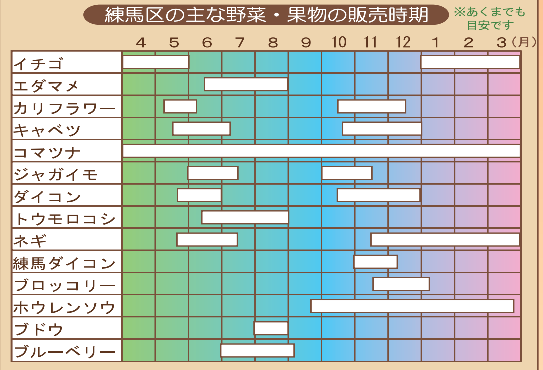
練馬経済センター
春日町3−14−2　9時～16時30分
☎(3999) 7851　土・日・祝休

石神井ﾌｧｰﾏｰｽﾞｾﾝﾀｰ
石神井台1−1−31　10時～16時
☎(3995) 3132　水・日・祝休

総合園芸ｾﾝﾀｰ「ふれあいの里」
桜台3−35−18　9時～17時
☎(3991) 8711　月・火休

ＪＡ東京あおばの共同直売所

▲ＪＡ東京あおばの各金融支店各経済センターで配布中



地元スーパー・青果店

地元農家と契約し、新鮮な野菜を販売している小売店もあります。みなさんのお近くのお店でも、見つけてみてください。

１面で紹介している吉田さんの作った野菜も販売

クイーンズ伊勢丹石神井公園店の契約農家直売コーナー

触れて楽しむ！

練馬区の事業で楽しむ！

※いずれもねりま区報で募集します

土に触れる機会のあまりない方も、本格的にやってみたい方も、ぜひ参加して楽しんでみませんか。

問合せ　都市農業係（石神井庁舎４階）　☎3995-1108

野菜ウォークラリー　畑の散策や収穫を楽しめます

野菜生産者とふれあいながら野菜を収穫して、練馬の農業を知ってもらおう、と練馬区がＪＡの協力で行っています。小学生以上なら参加できるので、お子さんと一緒に楽しむのもいいですね。

6月・11月に開催予定

ふれあい農園　団体でも個人でも収穫体験できます

学校や保育園、幼稚園などの団体を中心に、区内農業生産者の畑での、いもほり等を練馬区が仲介、あっせんしています。個人でも区報を通じて参加できます。

6～7月、10～11月が収穫時期です。（5月と9月頃に区報で募集）

区民農園・市民農園・農業体験農園

種や苗から野菜等を育て、作る喜びを満喫！

土に親しみ、農業や園芸に対する関心や理解を深め、利用者同士のコミュニケーションをはかる場として、様々な農園事業が行われています。毎年又は隔年で募集しています。

ＮＰＯの事業で楽しむ！

ＮＰＯ法人　畑の教室　楽しく農業体験をして、心豊かに！

▶大根の種まきをする小学生

農業体験農園の園主たちが中心になって平成15年に設立したＮＰＯ法人畑の教室。代表の白石好孝さんにお話を伺いました。

「農業体験農園を10年やってきて、農園が地域のコミュニケーションや食農教育の場になっていたので、非営利の活動でも」と思ったのがきっかけだそう。

「実際には、土に触れる楽しさを共有できればいいと思っています。都会に近くて農地があるという、練馬の特徴を楽しんで、暮らしを豊かにしていただく。楽しみながら自然に触れて、子ども達も心豊かに育ってもらえればと思っています」

現在、小学校の総合的な学習の時間に、農業体験支援や見学会などをしているそうです。

「子ども達は、農業体験を通して自然と触れ、命を育む経験などができますよね。持続的に活動するには、ＮＰＯとして、必要経費をもらって活動したほうがスムーズにいきますし、新たに展開させることも可能になると思います」

また、一般の人を対象に、麦を育てて、うどんやパンにして食べる「ねりま麦プロジェクト」や、山梨県の棚田で稲作り体験などの活動もしています。

「地域と都市農業、都市と農村といったつながりの可能性を探る活動もしていきたいですね。そのためにも、ホームページを充実させたいと考えています」

今後については、「区民農園や市民農園をしている人たちに、農家らしい情報提供や、講座などを行っていけたらと思っています。活動を始めたばかりですし、少ないスタッフで農業経営の合間にやっていますから、まだまだこれからですが、ＪＡと連携しながら活動を広めていきたいと思っています」と話してくれました。

農地を通じたコミュニケーションは、ますます広がりそうですね。

春を待つ2月末の麦6月には収穫予定◀

▲代表の白石好孝さん

問合せ　住所　練馬区大泉町1−54　Eﾒｰﾙ　shira14@jcom.home.ne.jp
ホームページ　http://www.hatakenokyoshitsu.org/

ねりまの駅めぐり 17駅目 練馬高野台駅

西武池袋線

次は新桜台駅

駅の開業から10年を経過した練馬高野台エリア。周辺に点在する名刹・古刹や川沿いの花見スポットなど、春のまち歩きを楽しんでみませんか。

区民のアイデアが生かされた駅

西武池袋線の高架化事業で平成6年に開設された練馬高野台駅は、西武鉄道の駅の中で最も新しい駅。地元住民の設置要望により実現したこの駅は、駅舎のデザインに「わたしの駅　みんなの駅　アイデア画コンテスト」で最優秀に選ばれた地元中学生のアイデアが生かされたり、駅名も公募されるなど、区民の声が取り入れられた駅となっています。

昭和40年頃まではのどかな田園風景が広がっていたこの辺りも、南田中団地の完成や石神井川の護岸整備により風景が一変しました。新駅の開設後は周辺の開発が進み、駅前にはバスターミナルや広場が整備され、大型スーパーや洒落た店舗もできました。7月には順天堂練馬病院もオープン予定。新病院の登場は、この街に新たな活力を呼びそうです。

▲明るく斬新な練馬高野台駅

▲開院待たれる順天堂練馬病院

武蔵野巡礼の古刹 東高野山長命寺

整備中の新病院を眺めながら笹目通りを渡り、高野台の地名の由来にもなった**東高野山長命寺**❶を訪ねました。

武蔵野三十三観音霊場一番寺として知られる真言宗の古刹長命寺は、慶長18年（一六一三）に北条早雲のひ孫にあたる増島重明（慶算）が開基したといわれ、紀州高野山を模して作られていることから、江戸時代中期より「東の高野山」と呼ばれ、広く庶民の信仰を集めました。

●東高野山長命寺（高野台3-10-3）
重厚な南大門が古刹の風格を漂わせています

境内には、区内最古といわれる「梵鐘」や「仁王門」、都の史跡に指定された「東高野山奥之院」など文化財が多数。境内西北にある奥之院には、霊域への入口に御廟橋が架かり、六地蔵・十三仏・十王石像・身代りえんまなど無数の石仏が並び、木立に囲まれた霊場には深い静寂が漂います。

毎年4月21日の奥之院御開帳法会の際には、子ども達の身体健全を祈願して、江戸時代中期から続く伝統行事「稚児行列」が行われます。植木市や露店も並び、普段静かな境内もこの日は大勢の人達で賑わいます。

▼祈願すると、子どもの咳が治るといわれる「身代りえんま」

▲奥之院に架かる御廟橋は、渡るとご利益があるという

石神井川沿いの散策を楽しむ

長命寺をあとにして、川風が心地よい石神井川沿いを歩いてみました。

美しく遊歩道が整備された**富士見橋**❷付近には、カモや体長1m程もありそうな色とりどりの鯉が群れ泳ぎ、道行く人達を楽しませています。

▲鯉の多さに驚きます

笹目通りから長光寺橋公園を抜け、**平成みあい橋**❸へ。珍しいY字型の橋は、「練馬の橋・デザインコンテスト」で最優秀賞を受賞した「三本の矢」のデザインを元に設計されており、「みあい橋」の名は三方向から渡ると橋の中央で出会うことから、「三会」「見合」「美愛」を表して付けられたとか。

南田中団地～山下橋までは護岸が緩いスロープ状になり、広々とした川岸の遊歩道では散歩やジョギング、水鳥の観察など、皆思い思いのスタイルで水辺を楽しんでいます。心も体もリフレッシュできる石神井川沿いは、この地域のオアシスです。

▲南田中団地～山下橋間は東京都の「武蔵野の路」石神井川コースで、春には絶好の花見スポットです

形もユニークな木製の平成みあい橋▶

三宝寺池の植物が彫刻グラスになって

山下橋から南へ5分ほど歩き、閑静な住宅街の中にある**香湯庵**❹で一休みしました。平成15年にオープンした香湯庵は、一見普通の住宅のような珈琲店。絵画やピアノが置かれた店内では、クラシックやジャズなどのミニコンサートも開催されており、地域の人達の文化交流の場になっています。

窓際のガラス棚には、平成15年にねりコレ（練馬区にちなんだ商品）に選ばれた「彫刻グラス　三宝寺池シリーズ」が展示・販売されていました。天然記念物の三宝寺池沼沢植物群落の植物が美しく彫られたこのグラスは、香湯庵の庵主水野重和さんの知人で、飯岡グラヴィール工房を主宰する飯岡由美子さんが製作したもの。タンブラーやシェリーグラス、ワイングラスなど種類もデザインも様々です。

水野さんは、「美しい彫刻グラスは飾るのもいいけれど、実際に使って欲しいですね。入れる飲み物によってグラスの表情が変わるので、いろいろな楽しみ方ができます。お店でも使っていますよ」と話されていました。繊細で美しい彫刻グラスはすべて1点物のため、香湯庵ではグラスの数や形、絵柄などに希望があれば予約注文も受付けています。

散歩の途中に立ち寄って、クリスタルグラスの美しさを堪能してみてはいかがですか。

▲「三宝寺池シリーズ」はコブシ、コウホネ、キンミズヒキなど10種類以上

●香湯庵（南田中4−29−10）
◆練馬高野台駅南口下車徒歩15分
◆営業/11時～20時◆定休日/月・火曜
◆飯岡グラヴィール工房製作の彫刻グラスは、1個4200円～販売しています
◆問合せ　☎（3996）8501

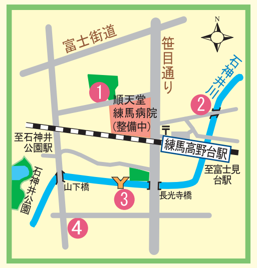
飯岡グラヴィール工房

▲自宅工房での製作風景。グラスやサラダボール、花瓶など様々なガラスに四季の草花を彫刻していきます

グラヴィールとはフランス語で「彫刻」を意味する言葉。銅やダイアモンドの円盤を回転させながら、クリスタルガラスの表面に花や人物などの文様を彫刻していく技法です。

グラヴィール製作歴21年の飯岡由美子さんは、もとは木彫の彫刻家。2年前に石神井台3丁目に工房を移転し、緑豊かな三宝寺池の植物を彫り始めたことから「三宝寺池シリーズ」が生まれました。植物のほか、カワセミや魚などのシリーズも現在製作中です。

飯岡さんは、「私の作品はその時の感動や経験を色濃く反映しています。見る人が〝見て楽しめる〟そんな作品づくりをしていきたい」と話されていました。次はどんな作品に出会えるか楽しみです。



インプラント（人工歯根）専門研究所 併設
●日曜診療＊夜間診療●
（平日は夜9:00まで日曜は午後2:00まで診療）忙しい方にも対応しております。
診療時間

時間＼曜日	日	月	火	水	木	金	土
10:00～14:00	○	○	○	休診	○	○	○
16:00～21:00	休診	○	○	休診	○	○	○

休診日＊水曜日・祝日
◆院長プロフィール◆
・東京医科歯科大学歯学部卒業・インプラント科・補綴科・義歯外来出身
◆副院長プロフィール◆
・東京医科歯科大学歯学部卒業・保存科・ムシ歯外来出身
◆矯正医プロフィール◆
・東京医科歯科大学歯学部矯正科出身・矯正指導医・認定医
吉田デンタルオフィス
東京医科歯科大学附属病院提携歯科医院
＊一般歯科＊矯正＊口腔外科＊インプラント＊入れ歯＊ホワイトニング相談＊
各種保険取扱い　Tel.03-3992-8888
練馬区豊玉北6-3-7USビル2F＊練馬区役所ソバ＊

INFORMATION

建物にみどりの帽子を増やしませんか!

～屋上緑化助成制度を開始します～

練馬区では、年々進行するみどりの減少に歯止めをかけるため、屋上緑化という新しいみどりの空間づくりを推進しています。その一環として、民間施設の屋上緑化を促進するために、新たに助成制度を設けました。

●対称者
練馬区内で、建築物を所有または管理されている方

●助成金の主な交付要件
- 建築基準法その他の法令に適合し、屋上緑化が可能なこと
- 営利の集客を目的とした屋上(ビアガーデンなど)でないこと
- 新たな屋上緑化を行う工事(1㎡以上)であること

●助成金額
1㎡あたり2万円、または所要経費の2分の1の低い方の額（上限40万円）

●屋上緑化の効果

ヒートアイランドの緩和、地球温暖化の防止に役立つほか、省エネルギー、景観の向上、生態系の回復および建築物の保護などの効果があります。

※詳しくはお問い合わせください。　**問合せ：練馬区公園緑地課緑化推進係　☎ (3993) 1111（代）**